

お客様各位

2022年3月9日
北興化学工業株式会社

変更登録のお知らせ

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、2022年3月9日付で下記農薬の適用が変更登録されましたので、お知らせ致します。

農薬名

第24011号 ホクコープリンス粒剤

適用変更の内容

- 作物名「稲」を追加し、使用量を「1kg/10a」、使用時期を「移植時」、使用方法を「側条施用」、適用害虫名を「イネズガムシ」及び「イネトオムシ」とする。
- 作物名「稲(箱育苗)」の使用量に、
「高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当たり 50～100g)」を追加する。

【変更後の適用内容(追加・変更する作物)】

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フィプロルを含む農薬の総使用回数
稲	イネズガムシ イネトオムシ	1kg/10a	移植時		側条施用	
稲 (箱育苗)	ウカ類 付コ類 イネズガムシ イネトオムシ イネトムシ コメイト イネトモグリハエ コメイト	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当たり 50g 高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当たり 50～100g)	は種前	1回	育苗箱の床土に均一に混和する。	1回
	ウカ類 付コ類 イネズガムシ イネトオムシ イネトムシ コメイト イネトモグリハエ コメイト フタヒコヤコ イネトオムシ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当たり 50g 高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当たり 50～100g)	は種時(覆土前) ～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	

次ページ続く

前ページから続く

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フィプロルを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	イネシカレセンチュウ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り 50g	は種時 (覆土前)	1回	育苗箱の上から均一に散布する	1回
		高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り 50~100g)				
	イネアサミウマ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り 50g	移植3日前~ 移植当日			
		高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り 50~100g)				
	イネカバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り 50g	移植当日			
		高密度には種する場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り 50~100g)				

【変更後の使用上の注意事項（追加・変更事項）】

- ・ 移植時に使用する場合には、専用の移植同時施薬機を用い、側条施用すること。
- ・ 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。
- ・ 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。

変更登録後の製品情報の詳細はこちら [（農薬製品・安全データシート（SDS）一覧）](#) からご参照下さい。

以上